



緑豊かな田蓑神社も東京「佃島」と関係が深い

老若男女たれでも一度は口にしたことがある「佃煮」。この由来の地が大阪にあることを存

知らるか。兵庫との県境の西淀川区に佃という町がある。神崎川と左門殿川に挟ま

れ、ヘチマのような形をした島だ。その昔、佃漁民が工夫に工夫を重ねて作り出したといわれている。

西淀川区「佃」

佃の町名の名付け親は、徳川家康という説がある。家康がこの地を訪れた時に、村人に「漁業

成都史」によると、江戸時代(1612年)、大塚の佃村と大和田村の漁民34人が江戸に呼び寄せられ、幕府から与えられた隅田川の河口に移り住み、佃島と名付けたそう

うだ。佃煮だけの関係ではなかったのである。現在も大阪・佃の3つの小学校は、東京・佃島小学校と姉妹校になっており、相互訪問などを実施している。約400年も

佃は、100年前は4つの島に分かれていた。1934年に区画整理で埋め立てられ、現在の形になった。そういえば、西淀川区や淀川区には、島がつく町名が非常に多い。加島、御幣島、竹島、歌島、出来島、中島

大阪が「水の都」と呼ばれる由縁が少し分かるような気がする。水路が張り巡らされた江戸時代の大阪の街に想いを馳せながら佃を散策するのも、ロマンがあつて素敵だと思う。

(新聞部・松本博)

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会の行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

楽しんで知ろう！ 「いい歯と健康、つどい 近ブロで開催へ 落語「虫歯地蔵」や歯の相談

市民に歯の大切さを伝える、医師・歯科医師も歯科と全身疾患との関係について目をむけ、保険でよい歯科医療をめざす運動への理解を上げようと、保団連近畿アロックスは10月17日(日)、御堂筋ホールで「いい歯と健康のつどい」を開く。

- タイムスケジュール(予定)
13:00~14:00 街頭宣伝・シール投票(会場前)
14:00~14:40 落語「虫歯地蔵」笑福亭松枝師匠
14:50~16:00 対談「歯と全身の健康」保険でよい歯科医療を「小林康二氏(笑工房代表)／高本英司氏(医師・大阪府保険医療協合理事長)／吉岡正雄氏(歯科医師・兵庫県保険医療協合理事)

協同組合まつり会場で講習会

【会場】マイドームおおさか8階
堺筋線・中央線「堺筋本町」駅徒歩7分
谷町線「谷町4丁目」駅徒歩7分
「個別指導対策と日常のカルテの書き方注意点」
日時 10月9日(土)午後5時~7時
講師 社保研究部講師団
定員 60人 会費 会員無料
内容 強まる個別指導の傾向と対策についてお話しします。
※「カルテ記載を中心とした指導対策テキスト」2010年8月版をご持参ください。

協会行事案内

- 10月度生涯研修
「歯科医療機関における医療安全対策」
日時 10月17日(日)午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 佐久間泰司氏(大阪歯科大学歯科麻酔学講座准教授) 会費 会員3千円、未入会者1万円
「ベテラン弁護士がみた 雇用をめぐるトラブルとヒヤリハット事例」
日時 10月23日(土)午後2時30分~5時
会場 M&Dホール 定員 120人
講師 高原安三郎氏(弁護士) 会費 会員3千円、未入会者1万円
「抜髄症例を無菌にする?!」チェアサイド嫌気培養システム」
日時 10月24日(日)午前10時~午後1時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 小川敏氏(都島区開業) 会費 会員無料、未入会者1万円
「歯科医事紛争の傾向と対策」リーマールからインフラント紛争まで」
日時 10月24日(日)午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 福西啓八氏(西区開業) 会費 会員無料、未入会者1万円

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564